

全建発第8-028号  
令和8年4月30日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会 長 大 石 久 和  
(公 印 省 略)

令和8年度 実地研修会（令和6年能登半島地震からの復旧・復興）の開催について

謹啓 本協会事業について、平素よりご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

本協会では、標記実地研修会を別紙のとおり開催いたします。

本実地研修会では、令和6年能登半島地震の災害復旧現場の視察を通じて、大災害からの復旧・復興に対して各事業が果たす役割を学ぶとともに、発災時の自治体の初動対応等について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸・黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
---

全建発第8-029号  
令和8年4月30日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿  
都道府県 建設関係部局長 殿  
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会  
会長 大石久和  
(公印省略)

## 令和8年度 実地研修会（令和6年能登半島地震からの復旧・復興）の開催について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は、国土交通省・農林水産省をはじめ、都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.5万名で構成されています。

建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上、連携・交流の促進を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び、良質な社会資本の整備・保全を通じて、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会では、建設技術講習会（年10開催）と実地研修会（年5コース）を実施しており、建設技術講習会では、道路、河川等各部門の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからのインフラの維持管理・更新等、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げております。また、実地研修会では、明石海峡大橋、東日本大震災の復興と現状など、一般に視察が困難な現場等を少数で視察することとしています。

本協会が実施するこれらの講習会・研修会は、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっています。

本実地研修会では、令和6年能登半島地震の災害復旧現場の視察を通じて、大災害からの復旧・復興に対して各事業が果たす役割を学ぶとともに、発災時の自治体の初動対応等について学ぶことを目的としています。

つきましては、本実地研修会を研修の場として活用されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640 MAIL kensyu@zenken.com
---

主催：(一社)全日本建設技術協会 後援：国土交通省(予定)

## 令和8年度 実地研修会 令和6年能登半島地震からの復旧・復興 概要

(1日目)	開場14:30	令和8年7月 2日(木) 【聴講】	(敬称略)
15:00 } 15:40	令和6年能登半島地震の災害復旧について(仮)	国土交通省北陸地方整備局 能登復興事務所長	北 出 一 雅
15:50 } 16:30	能登半島地震発災時の初動対応について(仮)	石川県土木部	調整中
17:30 } 19:00	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ 会費2,000円> 会場：Irish Pub ZOWIE(ザウイー)		
(2日目)	集合(乗車) 7:30~	7月3日(金) 【現場研修】	
<p>J R金沢駅西広場団体バス乗降場(7:50)出発</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>→ 河道閉塞対策・能越道改築事業</li> <li>→ 昼食(輪島市内)</li> <li>→ 国道249号復旧事業(千枚田工区)</li> <li>→ 塚田川水系災害復旧事業</li> <li>→ J R金沢駅西広場団体バス乗降場(16:50)着後解散</li> </ul> <p>※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。</p>			

全建CPD制度(建設系CPD協議会加盟)：聴講1単位 / 現場研修1単位

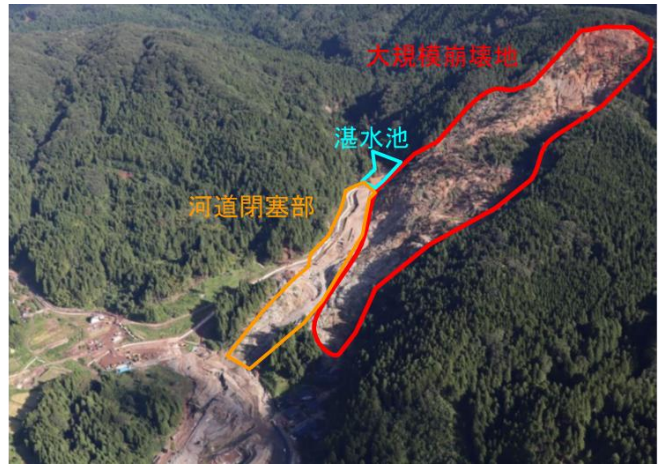
聴講会場 金沢勤労者プラザ(101研修室)  
〒920-0022 石川県金沢市北安江3-2-20 1F  
TEL:076-221-7771

## 現場研修事業の概要

### 1 河道閉塞対策・能越道改築事業

…………… 輪島市市ノ瀬町

- ・能越自動車道の起点となる「輪島IC（仮称）」に至る「輪島道路」は「のと三井IC」以北の第Ⅱ期工事を残すのみとなっていたが、能登半島地震により、トンネル施工予定箇所において起点側坑口部の地山が大規模に崩壊するなどの被害に見舞われた。
- ・大規模崩壊により河道閉塞（天然ダム）が発生したことから、河道閉塞の決壊防止と大規模崩壊地の再移動等を防止するための対策が進められている。
- ・なお、令和7年4月23日に北陸地方整備局から（仮称）鷹ノ巣山1号トンネル工事の着手が発表された。



### 2 国道249号復旧事業（千枚田工区）

…………… 輪島市野田町

- ・令和6年能登半島地震で被災した国道249号沿岸部（千枚田工区）では、延長約800mにわたり道路上や一部道路下まで土砂が押し出され、地すべりブロックの背後には連続する亀裂が確認されるなど、道路に到達した崩壊土砂の量が10万㎡に及ぶ大規模な地すべり被害であった。
- ・現道と海岸の高さが近いこと、地震により隆起した海岸が路床として使用できる地盤であったこと等により、隆起した海岸を活用した前例のない応急復旧道路整備を行った。
- ・令和6年5月2日に、震災後初となる緊急車両、地元車両のみ交通開放を行い、令和6年12月20日に一般交通の2車線通行を確保している。



### 3 塚田川水系災害復旧事業

…………… 輪島市久手川町

- ・能登半島地震から8ヶ月後の令和6年9月20日から22日にかけて、線状降水帯の発生により、能登半島に甚大な被害をもたらした「令和6年奥能登豪雨」では、輪島市の塚田川が氾濫し、住宅4棟が流される等の大規模な災害が発生した。
- ・国土交通省北陸地方整備局能登復興事務所では、令和7年7月に塚田川仮設堰堤の設置を完了した。それによって、8月10日からの大雨で流出した土砂・流木を仮設堰堤が捕捉し、下流域への土砂流出を抑制したことで、人家等への被害を防止した。
- ・その後、令和7年11月から本格的な復旧工事に着手している。



## 令和8年度 実地研修会 令和6年能登半島地震からの復旧・復興 募集について

### 1. 日程：

【聴講】令和8年7月2日（木）（開場14:30～）15:00～16:30  
金沢勤労者プラザ（101研修室）  
〒920-0022 石川県金沢市北安江3-2-20 1F  
TEL:076-221-7771（別紙「聴講会場及び現場研修集合場所案内図」参照）

【現場研修】令和8年7月3日（木）7:50～16:50

J R金沢駅西広場団体バス乗降場（集合7:30～・出発7:50）  
→ 河道閉塞対策・能越道改築事業  
→ 昼食（輪島市内）  
→ 国道249号復旧事業（千枚田工区）  
→ 塚田川水系災害復旧事業  
→ J R金沢駅西広場団体バス乗降場（16:50）着後解散

2. 募集人数：35名（マイクロバス2台）

### 3. 研修料：

一般（非会員）……………24,400円（税込）  
正会員・特別会員・賛助会員……………21,400円（〃）  
・一般／会員の確認を行いますので、申込み区分に誤りのないようご注意ください。  
・研修料は、1～2日目の費用です。幹旋宿舎の宿泊料は含みません。  
・現場研修時の昼食代（1,100円、税込）を含みます。  
なお、行程の都合上、全員の昼食を用意します。不要の申し出はできませんのでご了承ください。また、食物アレルギーをお持ちの方は、[zenken-desk@tobutoptours.co.jp](mailto:zenken-desk@tobutoptours.co.jp)までお知らせください。

### 4. 申込み方法：

申込書に必要事項を記入し、メールにて東武トップツアーズ㈱へお申込みください。  
・募集定員を超えた場合、（一社）全日本建設技術協会にて選考し結果を通知します。  
・選考の通知は、**6月10日頃**を予定しています。

#### <個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に実地研修会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

5. 申込み締切：令和8年6月4日（木）正午まで（必着）

（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）

6. 申込み先：東武トップツアーズ㈱ MAIL [tobutop@zenken.com](mailto:tobutop@zenken.com)  
申込みのお問合せ 全建担当 田中 TEL 050-9014-8593 FAX 03-6908-8043

7. 送金先：三井住友銀行 首都圏支店 普通 1158116  
トウブトップツアーズ（カ）トウキョウホウジンチュウオウジギョウブ  
研修料の振込みは、選考結果の通知後～原則 開催前日までにお願いします。  
※振込手数料はご負担願います。

8. **変更・取消し**：申込みの変更又は取消しが生じた場合、申込用紙に変更箇所がわかるように記入し、メール件名に「変更」又は「取消」と明記し、6. の申込み先宛にメールで送付してください。なお、取消しの場合には、取消し日に応じて下記の取消料が発生します。  
 ※電話での受付はできません。

【取消料（宿泊代金を除く）】

取消し日	取消し料
20日前～8日前	研修料の 20%
7日前～前々日	研修料の 30%
前日	研修料の 40%
当日	研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	研修料の 100%

- ・取消し等に伴う返金について  
 開催終了後に所属協会等の指定口座へ、取消し料及び振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。  
 なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消しの場合は、取消し日に関わらず全額（振込手数料は本協会負担）をご返金いたします。

9. **研修同行員**：(一社) 全日本建設技術協会 事務局員と東武トップツアーズ(株) 1名が同行します。

10. **その他**：

- ・視察資料は当日、参加証は終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険を掛けさせていただきます。
- ・事故防止のため自家用車での参加はご遠慮ください。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<https://www.zenken.com/>) もご覧ください。

11. **視察研修企画**：(一社) 全日本建設技術協会

東京都港区赤坂3-21-13 キーストーン赤坂ビル  
 視察研修のお問合せ 事業課 杉戸、黒崎 TEL 03-3585-4546 FAX 03-3586-6640  
 MAIL kensyu@zenken.com

12. **ご相談窓口**：東武トップツアーズ株式会社東京法人中央事業部

東京都港区港南1-8-15 Wビル18階  
 TEL 050-9014-8593  
 FAX 03-6908-8043  
 MAIL zenken-desk@tobutoptours.co.jp  
 登録番号：T4013201004021  
 観光庁長官登録旅行業第38号 (一社) 日本旅行業協会正会員

## 聴講会場及び現場研修集合場所案内図



## 宿泊斡旋のご案内

- ① **宿泊斡旋**：宿泊希望者には金沢市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。
- ② **宿泊予約申込**：別紙申込書の「宿泊斡旋希望」欄に「○」を記入しお申込みください。  
 選考にもれた場合、宿泊申込みは自動的にキャンセルになります。
- ③ **申込み先**：東武トップツアーズ(株)東京法人中央事業部(営業時間 9:30～17:30 土日祝休)  
 mail tobutop@zenken.com  
 tel 050-9014-8593 fax 03-6908-8043  
 申込み後の宿泊予約の取消し・変更については上記までご連絡ください。

### ④取消について

宿泊日の9日前から2日前	前日	当日	不泊
宿泊代金の 10%	宿泊代金の 20%	宿泊代金の 80%	宿泊代金の 100%

土日祝日及び営業時間外のキャンセルの場合、翌営業日での取扱とさせていただきます。  
 取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

### ⑤宿泊施設名・宿泊料金 7/2(木)

宿泊施設名・所在地・電話番号	部屋タイプ	斡旋人数	宿泊料金(1泊朝食付き、税サ込)
ヴィアイン金沢 〒920-0858 石川県金沢市木ノ新保町1丁目1番 TEL：076-222-5489	禁煙 シングル	24名	9,020円  金沢駅1F レストランにて 白山そば⇒6:00～ その他施設⇒7:00～

※申込締切後、ご宿泊者決定次第、東武トップツアーズ(株)よりご希望の方へご請求書を送付いたします。

※宿泊代金は東武トップツアーズ(株)東京法人中央事業部までお支払いください。

※定員を超えた場合は代替ホテルでのご案内になります。予めご了承ください。

#### 宿泊宿舎及び会場の案内図

現場研修集合場所  
 JR金沢駅西広場団体バス乗降場  
 7:30集合 7:50出発

斡旋ホテル  
 ヴィアイン金沢



聴講会場  
 ・金沢勤労者プラザ  
 (101研修室)

令和8年度 実地研修会（令和6年能登半島地震からの復旧・復興）に参加の皆様へ  
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



本協会が実施する建設技術講習会・実地研修会には、全国から多くの皆様にご参加いただいております。

本交流会は、参加者同士の交流や講師との意見交換を通じて、知見と人脈を広げ、今後の業務に活かしていただくことを目的として開催するものです。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：令和8年7月2日（水）17：30～19：00

場所：Irish Pub ZOWIE（ザウイー）

会費：2,000円（聴講の受付時にお支払いください）

<注意事項>

- ・都合により中止または内容を変更する場合があります。
- ・参加人数により中止となる場合があります。
- ・講師の参加は追加・取消等の変更が生じる場合があります。
- ・開催時間は当日変更となる場合があります。
- ・参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入してください。
- ・参加者は名刺をご持参ください。
- ・服装は自由です。



1. 参加者同士の交流促進

- ・名刺交換による人脈形成
- ・意見交換・情報共有

2. 講師との交流・意見交換

- ・講師との懇談
- ・質疑応答

<問合せ> (一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当  
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com